



いまばり

11月1日号

2021年/令和3年

第67号

市議会だより

発行 ■ 今治市議会議長 今治市別宮町1丁目4-1 TEL0898-36-1580 FAX0898-36-1582
編集 ■ 広報広聴特別委員会 ホームページ ■ <https://www.city.imabari.ehime.jp/gikai/>



しまなみアースランド（ふわふわドーム）

令和3年度9月
一般会計補正予算
14億7,823万7千円
原案可決

もくじ

代表質問	2	議会日誌	9
一般質問	3	議案の審議結果	10
質疑	6	意見書提出	11
委員会審査	7	アンケート	12

12ページの「いまばり市議会だより」アンケートにご協力をお願いします。

9月定例会のあらまし

今定例会は、1日から17日までの17日間の会期で開催され、1日の本会議では、令和3年度の補正予算案が1件、条例案が3件、その他の議案が7件、専決処分などの報告案件が2件、合わせて13件が提案されました。

3日は、代表質問と提案された議案への質疑が行われ、6日、7日の2日間は、10人の議員が市政への一般質問を行い、理事者からの答弁を得ました。また、7日には委員会審査のため、提案された議案を所管の委員会に付託しました。

17日の本会議では、審査を行った各委員会の委員長報告の後、議案について採決を行い、いずれも原案のとおり可決しました。この後、理事者から、令和2年度一般会計特別会計歳入歳出決算など2件の追加提案があり、決算特別委員会を設置し、決算関連議案を継続審査としました。続いて、理事者から令和3年度一般会計補正予算など2件の追加提案があり、原案のとおり可決及び同意しました。次に、議会において、意見書提出の決議を行い、原案のとおり可決しました。最後に市長の閉会挨拶を行い、今定例会を閉会しました。

代表質問



清風 会
(藤原秀博)

耕作放棄地について

Q

耕作放棄地には、高齢者や不在地主なども存在し、自ら草刈りなどの保全作業は難しく、シルバー人材センターなどに依頼しているようですが、費用の負担が重荷となっているようです。なお、夏場に草刈りの依頼が集中し、順番待ちで草刈りが出来なくなり、雑草が生い茂り害虫などが発生し、周辺農地に悪影響を与えているようです。このような状況を改善するため、草刈りなどを引き受ける組織づくりと機械導入などの支援策が必要であると思いますが、ご所見をお伺いします。

A

地域内の農業者等が組織づくりを行い、市と協定を締

結の上、農地の維持管理や農業施設の整備等の共同活動を行うことに対する支援をいたしまして、中山間地域等直接支払交付金や多面的機能支払交付金等の国の事業の活用が有効的であると考えています。現在、市内には27の多面的機能支払制度の対象組織と30の中山間地域等直接支払制度を対象とした組織がございます。このため、今後市内の各地においてこのような組織づくりを推進し、各種支援制度の積極的な活用を目指してまいります。

ほかの質問

- 水田農業の振興について
- 職員の接遇研修について
- 職員の服務及び業務研修について
- 許認可事務のスピードアップ及び弾力的な運用の拡大について



創政 会
(越智 忍)

不祥事案に対する再発防止について

Q

市職員による情報漏えいによる守秘義務違反や下水道使用料の賦課徴収漏れなど不祥事が相次ぎましたが、再発防止策について伺います。

A

全体の奉仕者としてあるまじき行為により市民の皆様への信頼を裏切る事態となりましたことをお詫び申し上げます。徹底した業務の見直しやチェック体制の強化を進め、信頼回復に努めます。そしてコンプライアンスの徹底、誰が担当してもミスが起こらない事務のスタンダード化に組織全体で取り組むとともに、職員研修も拡充してまいります。

水道事業経営の現状と今後の見通しについて

Q

水道料金引き上げの改定について、今治水道事業経営審議会からの答申書が提出されたが、どうされるのか伺います。

A

人口減少による料金収入や老朽化施設の設定更新などを考えると、料金改定は不可避であると認識しています。しかし、コロナ禍による市民への影響の大きさを考えると、料金改定の時期ではないと判断し、今回は引き上げを見送ることにいたしました。今後の見直しの時期等については市議会の意見も伺いながら適切に判断してまいります。

ほかの質問

- 職員の確保と定員管理について
- 稼げる農業について



上村 悦男 (清風会)

行政改革について

Q 予算権限を持ち、今治市の進化を強く望まれている市長は、特に教育予算におけるワイズスペンディング(賢い支出)について、どのように考えているのか。

A 時代の要請に合わせて、今治の未来を担う子供たちが学ぶ環境を整えていくと同時に、限りある財源を最大限、有効に活用していく「賢い支出」は我々の責務であり、「あれもこれも」ではなく、「あれかこれか」という選択と集中の中で、最適な時期に最善の選択をしていくことが重要である。特に、教育の問題は時間軸をしっかりと持つことが大切である。行政にとつ



永井 隆文 (公明党)

市民に身近なデジタル化の推進について

Q 電子契約について

A 今年の1月に地方自治法施行規則が改正され、厳格な電子証明書が不要となったことにより電子契約の導入が容易になりました。そこで本市では他の自治体に先駆け、この5月に県内初となる電子契約の実証実験を開始しました。この結果を踏まえ円滑な本格導入を進める予定です。電子契約の導入により、契約に要する手続きの期間短縮のほか、データ管理に伴う保管資料の省スペース化や検索性の向上、印刷や製本、郵送にかかる費用や人的負担の軽減が期待できるとともに、市と契約をする民間業者様にとつてもメリットがある

ほかの質問

- 行政評価について
- 学校評価の結果から見た学校教育に関する今治市の現状と課題について
- 学校に対する支援や条件整備等の充実につなげるための学校評価の活用について



丹下 大輔 (無会派)

消防団員の確保と処遇改善の在り方について

Q 自然災害が頻発化し、災害リスクが高まる中で消防団は地域防災力の要として期待されているが、近年減少傾向にある団員確保と処遇改善は焦眉の課題である。

A 消防庁は本年4月に団員の処遇改善の在り方を示した「消防団員の報酬等の基準の策定等について」を自治体に発出した。主に団員階級の年額報酬3万6500円を標準額とし、災害に関する出動報酬を一日当たり8000円とする基準額を提示した。報酬の団員個人への直接支給徹底も示し、各市町村に令和4年3月末までに条例改正、令和4年当初予算から必要経費計上を求めている。

ほかの質問

- 本市の国家戦略特区制度活用による取組と今後の展開について

ものと考えております。道路等異常通報システムについて、本市での実証実験の結果と効果、実際の市民向けサービス開始時期、周知方法等について、どのように予定しているかお示しく下さい。

市民の皆様がスマートフォンで簡単に、市の担当課へ道路等の異常箇所場所や写真を送信することが出来るシステムの運用を目指し、本年5月から、職員による実証実験を行っており、8月末時点で53件の通報実績があり、全て修繕対応を完了しております。10月1日から市民の皆様への運用開始を予定しています。今後、広報いまばりや今治市ホームページ、今治市公式LINEアカウント等でお知らせするとともに、これらの媒体から直接「道路等異常通報システム」の入力ページにアクセスできるようにするなど、使いやすさの向上を図ってまいります。

消防団員の報酬等の処遇改善は団員本人の士気向上や消防団活動に対する家族等の理解を得るためにも必要である。職務報酬は階級ごとに定め、団員は3万1800円である。災害に関する出動報酬は、1回2900円で、3時間増すごとに2900円を加給することになった。支給方法は、機別消防団員等の一部団員への報酬は個人に直接支給し、それ以外の団員は、入団時に個人からの委任状提出で方面隊または分団に支給している。

現在「非常勤消防団員の報酬等の基準」を参考に、報酬額の見直しや支給方法の変更について、消防団や関係部局と協議している。

する見解を問う。また、本市団員への報酬支給額と支給方法の現状、今後の条例改正と予算措置の見通しを伺う。



達川雄一郎
(音輪会)

防災について

Q 近年豪雨災害等、これまでの概念をはるかに超える災害が多発している。

A 今治地方も例外ではなく、南海トラフ巨大地震等の脅威を控え、平常時だからこそ意識をし、備えをしていくことが大切であると考える。そこで自主防災組織の現状、通年活動について、災害時の電源確保や情報機器を用いた情報発信、情報機器を持たない世帯への対応について質問する。

A 令和3年7月末現在、7万6245世帯に対し、自主防災組織に加入している世帯が5万5166世帯、組織率74.2%となっており、防災訓練等年間100回を超える活動をしている。災害時の電源確保については、旧市内



の小中学校や各支所に、発電機113台を分散配置している。情報の発信は、防災アプリやLINEなどのSNSを活用するとともに、緊急告知ラジオや消防団の方々からの声掛けなど、デジタルに不慣れな方にも配慮していきたい。

Q 自主防災組織率は全国84.3%、愛媛県94.0%となっており、今治市は72.4%で県内20市町中18位と高くない状況である。自主防災組織の活動の活性化、細分化、適正化、組織率が低い地区に対する啓発に取り組まれない。

A 実態把握とともに協議の場を設け、機動的な組織の在り方について議論や啓発をする必要がある。



木村 文広
(勤草会)

今治市の人口減少と財政問題について

Q 今後の市長のかじ取りについて伺う。

A 提唱している「瀬戸内クロスポイント構想」において、地域の活力を維持し、人口減少を抑えたいとの強い思いが着想の原点である。現在、具体的な検討を進めている「あきない商社」を核に、地域資源を内外に発信するとともに、思い切った販路開拓を推進していくことで地域の稼ぐ力を創出していきたい。また、今治版ネウボラの創設など、子育て支援のさらなる充実を図ることなどで、魅力あるまちづくりに取り組む。今後、時機を捉えた攻めの政策を展開しながら、果敢に人口減少問題に立ち向かうことで持続可能な行財政運営の実

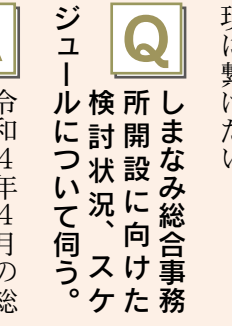
現に繋げたい。

Q しまなみ総合事務所開設に向けた検討状況、スケジュールについて伺う。

A 令和4年4月の総合事務所開設に向けて、島嶼部地域が一体となつての振興策などの検討を進めている。人員配置や予算など、具体的な体制をまとめ、島嶼部でタウンミーティングやパブリックコメントの実施を予定している。30年後の今治市の姿、しまなみエリアの将来像を描きながら検討していく。

Q 本庁や支所の在り方について伺う。

A デジタル化の推進により行政の効率化やスリム化を図りながらも、きめ細かな質の高い住民サービスを提供できる組織づくりに取り組むとともに、高齢者の地域においてはきめ細やかな地域振興に取り組む、機動的で効率的な組織再編と、活気ある地域づくりの両立に取り組んでまいりたい。



松田 澄子
(日本共産党)

新型コロナウイルス感染症の対策について

Q 今治市における感染者の現状について伺う。

A 本年7月以降は、デルタ株の猛威で感染が拡がり、2か月で133名の陽性者、4件のクラスターが確認された。保健所において症状等により入院、宿泊療養施設に入所、自宅療養に振り分けを行う。このうち、自宅療養と判断される事例は、医師によって、すぐに入院が必要な症状でないと判断された方、自宅療養を強く希望される方は、パルスオキシメーター（血中酸素飽和度測定器）を貸し出し、毎日の健康状態を確認し、急変のときは協力医療機関等への外来、入院といった体制が確保されている。

Q 12歳以上の新型コロナワクチン接種はどのように行うのか伺う。

A 接種に対する同調圧力になる懸念があるため、学校での集団接種は実施しない方針であり、18歳以上の方と同様に医療機関や集団接種会場で接種を受けていただく。

Q 小中学校での感染防止対策やオンライン学習について伺う。

A 「学校に持ち込まない、学校内に広げない」を基本に感染防止対策の徹底を図っている。やむを得ず短縮授業、分散登校、臨時休業措置を余儀なくされた場合、学習用タブレットを持ち帰ってのオンライン学習により対応することとしている。

ほかの質問

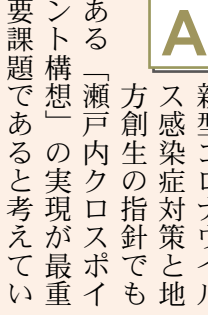
- ・除草剤・グリホサートの使用について
- ・防災について
- ・保育所における3歳以上児の給食について



谷口 芳史 (公明党)

市長の掲げた公約の具現化について

Q 市長は就任以来、新型コロナウイルス感染症対策や選挙公約の様々な施策や実現に向けて「市民が真ん中」の視点で取り組まれています...



山岡 健一 (無党派)

岩城橋供用開始における離島航路について

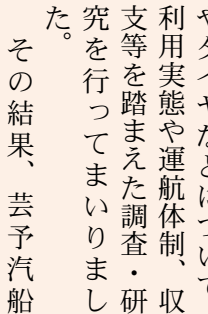
Q 現在、令和4年3月頃供用開始が予定されている岩城橋の建設が行われており、「上島架橋航路関係者連絡協議会」が立ち上げられています...



山岡 健一 (無党派)

今治市サイクルシティ推進事業について

Q 体験学習の一環として、中学生を対象に「しまなみ海道サイクリング」を実施してみたいと考えていますか。



森本 真博 (清風会)

ほかの質問

Q シェア・ザ・ロードのマグネットステッカーは愛媛県が2014年より活用しています。このステッカーはバスやタクシーなど車体後部に貼られているのをよく見かけます...



今治-土生(因島)航路 快速船

Q サイクリングの聖地しまなみ海道を、世界有数の多島美を堪能しながら自転車で走る爽快感は何事にも変えがたく、同時に自分たちの住む今治のすばらしさに気づき、ふるさとの良さを再発見できるものと確信しています...

Q 平成28年に愛媛県から配布されたものを公用車に貼り付けておりましたが、車の買換えや経年劣化等により、ステッカーが付いていない公用車が増えていたため、改めて愛媛県より取り寄せ公用車に貼り付けるとともに、市内の事業所にもステッカー貼付けに対して働きかけを行ってまいりたいと考えています。

ほかの質問 「アイアイ今治キャンペーン」の実施状況・成果・今後について



野間 有造
(無党派)

重症心身障害児(者)への支援の充実について

Q 重症心身障害児(者)の現状と、家族も含めた今後の支援の拡大について

A 市内には、現在、重度の肢体不自由と重度の知的障害が重複している重症心身障害児(者)が約50名、このうち在宅で生活されている方は30名余りおられます。

平成29年6月、この問題を愛媛県議会的一般質問で取り上げました。あれから4年が経過しましたが、環境が改善される見通しに光はあります。新しい今治市政においては、私が先頭に立ち、皆さんの切なる小さな声の重なり、必ずや政治の光を当てなければならぬ、そう改めて想いを

強くしているところで、まずは今一度、原点に立ち返り、しっかりと御意見・御要望をお伺いし、課題を整理したうえで、保健、医療、福祉、教育といった各分野の関係者がこれまでになかった緊密に連携、協力できる体制を速やかに構築したいと考えています。また、愛媛県など関係機関への働きかけと併せて、本市として実施すべき支援の検討や人材育成にも取り組んでいかなければならないと考えています。

「医療的ケア児支援法」が9月18日に施行されます。この法律の趣旨に沿って、医療的ケア児及び家族の日常生活における支援、相談体制の整備、情報の共有の促進、広報啓発等を積極的に実施するなど、医療的ケア児の健やかな成長を支え、御家族が安心して日々の暮らしを送ることができるよう、全力を尽くしてまいります。

ほかの質問

・本庁舎整備について

質疑

9月3日の本会議において、理事者から提案された議案に対する質疑が次の事項について行われました。

発言者



山岡 健一
(無党派)

○議案第81号「令和3年度今治市一般会計補正予算(第6号)」について

- 1 歳出8款5項1目 しまなみ海道利用促進に向けた調査検討事業費について
- 2 歳出10款1項3目 島しょ部高校魅力創造支援事業費について

本会議のインターネット中継について



ここをクリック

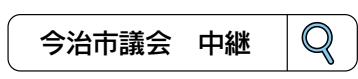
今治市議会では、開かれた議会を目指して、本会議のインターネット中継を行っています。パソコン、スマートフォンなどにより、ライブ中継、録画放送をご覧いただけます。なお、録画放送はライブ中継配信の日付から30日間を経過すると自動で削除されますので、ご注意ください。

同時に多くの方がインターネット中継を視聴された場合、映像がうまく映らないことがあります。また、本会議の様子は、インターネット配信のほか、今治CATV株のコミュニティチャンネル(11CH)でもライブ中継されています。

<https://www.city.imabari.ehime.jp/gikai/live/>



本会議のインターネット中継の視聴方法
今治市議会ホームページの「市議会インターネット中継」をクリックする。



委員会審査

総務委員会

システム開発費

住民情報システムの耐用年数経過に伴う更新。

広報広聴費

①市長と支所地域住民の対話の場「おでかけ市長室」や、市長と各種団体の意見交換及び市内魅力発見ツアー「市民が真ん中懇談会」、市長と高校生との意見交換「Barriが真ん中未来セツション」の開催経費。

②市政情報、まちの魅力を市民・県民に発信する市政広報テレビ番組の制作・放送をするための経費。

水防活動費

5月20日、7月8日、9日、18日の大雨による応急処置委託料。

今治市基金条例の一部を改正する条例制定について

今治市過疎地域自立促進基金の名称及び目的を変更するもの。

今治市過疎地域における固定資産税の特例措置に関する条例の一部を改正する条例制定について

過疎地域持続的発展計画に定める産業振興促進区域における固定資産税の免除の対象になる設備投資に、新増設以外の改築、修繕等を追加するもの。

今治市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の特例措置に関する条例の一部を改正する条例制定について

地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展



の基盤強化に関する法律第26条の地方公共団体等を定める省令の改正に伴い、固定資産税の課税免除となる施設の設置等に係る期限を改正するもの。

今治市過疎地域持続的発展計画の策定について

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法第8条の規定により、今治市過疎地域持続的発展計画を定めることについて議会の議決を求めるもの。

市議会を傍聴してみませんか

— 市政と議員の活動を知るよい機会です —

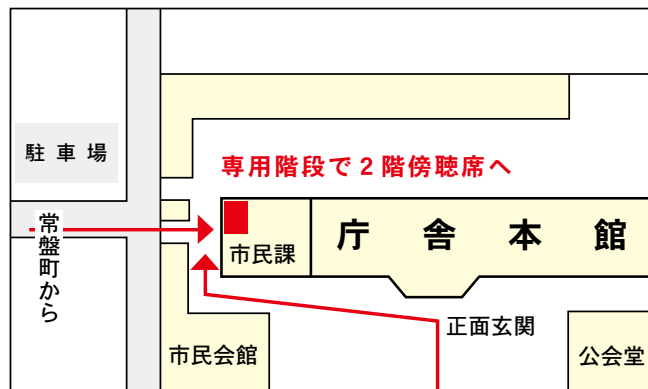
本会議の傍聴

本会議の当日、市役所本館市民課裏入口から2階へお上がりください。受付で住所・氏名などをご記入の上、傍聴席にお入りください。定員は80人です。

現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本会議の傍聴席は通常80席ですが、間隔を空けて座るように対策をしております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

委員会の傍聴

委員会の開会10分前までに市役所本館3階の議会事務局で受付をし、委員会の許可を得て傍聴できます。傍聴の定員は、1委員会5人となっています。傍聴希望者が定員を超える場合は、抽選になります。



市議会傍聴席案内図

教育厚生委員会

新型コロナウイルス感染症予防接種費

新型コロナウイルスワクチン接種体制整備に要する追加経費。



島しょ部高校魅力創造支援事業費

分校存続と地域活性化を図るため、今治北高等学校大三島分校・今治西高等学校伯方分校と地域が協働して取り組む魅力ある学校づくりを支援するもの。

豊かな心を育む文化芸術体験事業費

小学校6年生を対象に文化芸術体験事業を実施するもの。

産業環境委員会

担い手総合支援事業費

農業の担い手を確保・育成するため、募集から研修、就農、経営発展、経営継承までの一貫した取組を支援するもの。

水田農業生産力強化支援事業費

県産米の競争力強化、麦・大豆等の生産力向上、地域生産体制強化のための取組を支援するもの。

野菜・花き等産地供給力強化支援事業費

野菜・花き等産地の供給力強化や直売所を活用した地域内流通モデルの構築等の取組を支援するもの。

未来型果樹産地強化支援事業費

未来型果樹園を核とした産地の強化を図るため、豪雨災害からの復興、

生産基盤の強化、商品力向上の取組を支援するもの。

普及組織先導型革新的技術導入事業費

革新的な技術等を取り込み、生産性向上に取り組む農業者に対し、施設・機械の整備等を支援するもの。

増殖場整備事業費

今治市漁業圏域において、稚魚増殖場を効率的に新設することにより、水産資源の維持増殖を図るもの。

新規漁業就業者育成強化事業費

漁業就業者の減少に歯止めをかけるべく、漁業協同組合に対し、所属する新規漁業就業者の漁具及び漁船燃料代などの経費を支援する費用を助成し、新規漁業就業者の着

業促進を図るもの。

移住者住宅改修支援事業費

働き手世帯等の移住・定着を促進し、人口減少抑制と集落機能の維持継続を図るため、県外からの移住者に対し住宅の改修等に要する経費を支援するもの。

ガントリークレーン整備工事請負契約の締結について

ガントリークレーン整備工事施工のため、請負契約を締結するもの。

飲食店ウイズコロナ対策導入事業費

感染症対策事業者応援金を申請する飲食店等に対し、店内の感染予防対策にかかる訪問相談及び月1回の取組状況の確認などを実施するもの。

飲食店ウイズコロナ対策徹底事業費

飲食店の感染予防対策の取組を支援するとともに

に、愛媛県の愛顔の安心飲食店認証の取得を促進し、さらなる感染対策を推進しようとするもの。

ウイズコロナ対策取組飲食店PR事業費

市内飲食店の感染予防対策を促進し、県の認証制度を取得した飲食店等を紹介する折り込みチラシ、PR動画の作成などを行うもの。

ウイズコロナ対策安心飲食店等利用促進事業費

令和3年11月から令和4年1月の間に、市内の認証店を2店舗以上利用した市民に、抽選で今治市の特産品を贈呈するもの。

感染症対策事業者応援事業費

感染拡大の長期化により経営に影響を受けている市内事業者に対し、さらなる感染防止対策の徹底と事業継続に取り組むための応援金を支給しよ

うとするもの。

建設水道委員会

県単がけ崩れ防災対策事業費

県の内示見込みに伴う事業費の補正。

しまなみ海道利用促進に向けた調査検討事業費

しまなみ海道の利用促進を通じた通行料負担軽減策検討の基礎資料として、島嶼部住民の利用実態や通行料負担の現状分析を行うもの。





令和3年6月

28日 会派代表者会議

” 広報広聴特別委員会

7月

8日 広報広聴特別委員会

9日 スポーツ振興特別委員会

16日

近藤議長今治小松自動車道建設促進に関する要望活動のため

松山市へ出張

18日

近藤議長新愛媛県自治会館落成式のため

松山市へ出張

19日

近藤議長、渡部副議長呉市議会表敬訪問のため広島県呉市へ出張

27日

議会運営委員会

28日

近藤議長今治小松自動車道建設促進に関する要望活動のため

香川県高松市へ出張

29日

愛媛県議会議員視察

30日まで

8月

2日

広報広聴特別委員会

2日

決算特別委員会の設置

9月定例会に提出された令和2年度の水道事業、工業用水道事業・公共下水道事業及び一般会計・特別各会計の決算に関する議案を審査するため、9月17日の本会議において決算特別委員会を設置され、14人の委員が選任されました。

委員長	松田 敏彦
副委員長	木村 文広
委員	丹下 大輔
委員	黒川 美樹
委員	壺内 和彦
委員	森本 真博
委員	永井 隆文
委員	山岡 健一
委員	野間 有造
委員	森田 博
委員	矢野 雄嗣
委員	井手 洋行
委員	寺井 政博
委員	堀田 順人

人事案件 (敬称略)

9月17日の定例会において、次の方々を推薦することに同意しました。

人権擁護委員候補者の推薦

- ・馬越 晴通 (再任)
- ・久松 宝詮 (再任)
- ・加藤 経子 (再任)
- ・月原 伸子 (再任)
- ・美藤 真紀子 (新任)
- ・檜垣 良子 (新任)



市議会ホームページへアクセスしてみませんか



会議日程や質疑・質問の内容、議決結果など、市議会の情報をホームページで発信しています。ぜひご覧ください。

今治市議会

検索



<https://www.city.imabari.ehime.jp/gikai/>

広報広聴特別委員会

委員長	中村 卓三
副委員長	森 京典
委員	内山 葉子
委員	上村 悦男
委員	黒川 美樹
委員	永井 隆文
委員	達川 雄一郎
委員	木村 文広
委員	松田 敏彦

市議会に対するご意見・ご要望をE-mailまたはFAXでお寄せください。お寄せいただいたご意見・ご要望は、今後の参考とさせていただきます。

E-mail : gikai@imabari-city.jp
F A X : 0898-36-1582

番号	件名	結果
		9月17日議決
議案 81	令和3年度 今治市一般会計補正予算（第6号）	原案可決（全会一致）
議案 82	今治市基金条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）
議案 83	今治市過疎地域における固定資産税の特例措置に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）
議案 84	今治市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の特例措置に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）
議案 85	ガントリークレーン整備工事請負契約の締結について	原案可決（全会一致）
議案 86	今治市過疎地域持続的発展計画の策定について	原案可決（全会一致）
報告 9	専決処分について ・ 損害賠償額の決定及び和解について ・ 損害賠償額の決定及び和解について ・ 損害賠償額の決定及び和解について ・ 今治市営住宅条例の一部を改正する条例制定について	受 理
報告 10	公営企業資金不足比率について	受 理
発議 6	特別委員会の設置について	原案可決（全会一致）
	決算特別委員会委員の選任	選 任
議案 87	令和2年度 今治市水道事業決算の認定について	継続審査
議案 88	令和2年度 今治市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	継続審査
議案 89	令和2年度 今治市工業用水道事業決算の認定について	継続審査
議案 90	令和2年度 今治市工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	継続審査
議案 91	令和2年度 今治市公共下水道事業決算の認定について	継続審査
議案 92	令和2年度 今治市一般会計特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
報告 11	健全化判断比率等について	受 理
議案 93	令和3年度 今治市一般会計補正予算（第7号）	原案可決（全会一致）

番号	件名	結果
議案 94	人権擁護委員候補者の推薦について	原案同意（全会一致）
発議 7	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	原案可決（全会一致）
発議 8	家庭教育支援法の制定を求める意見書の提出について	原案可決（賛成多数）

令和3年9月定例会 陳情の審議結果

【前議会から継続しているもの】

番号	件名	結果
陳情第1号 (R3.6.10受理)	加齢性難聴者への補助器具購入に対する公的補助制度創設を求める陳情について	継続審査

【今議会に提出されたもの】

番号	件名	結果
陳情第2号 (R3.9.1受理)	「家庭教育支援法」の制定を求める意見書提出の要望について	採択（賛成多数）
陳情第3号 (R3.9.1受理)	公認第三種以上の陸上競技場整備の陳情について	採択（賛成多数）
陳情第4号 (R3.9.1受理)	「沖縄戦の戦没者の遺骨を含む土砂を埋め立て等に使用しないことを求める意見書」を国に提出することを求める陳情について	不採択（賛成少数）

各議員の議案等に対する賛否状況 令和3年第5回定例会（令和3年9月17日議決分）

賛否の分かれた案件の賛否状況を記載しています。

議員名 番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	内山葉子	上村悦男	丹下大輔	黒川美和	壺内和彦	森本真博	永井隆文	松田澄子	達川雄一郎	羽藤謙一	山野間有造	藤原秀博	越智忍	木村文広	渡部芳史	谷口史博	近藤博	森田博	矢野雄嗣	森京典	越智卓三	中村卓一	松岡誠	井手洋行	平田秀夫	加藤明	寺井政博	松田敏彦	堀田順人	
陳情 2	欠	○	×	×	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情 3	欠	○	×	×	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	×	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情 4	欠	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×			×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
発議 8	欠	○	×	×	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○：賛成 ×：反対

※ 近藤 博議員は、議長職のため表決に加っておりません。

意見書提出

「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書」
「家庭教育支援法の制定を求める意見書」

地方自治法第99条の規定により、令和3年9月17日、国会並びに関係行政庁に意見書を提出しました。

「いまばり市議会だより」アンケート

「いまばり市議会だより」についてのアンケートです。ご協力をお願いします。
当てはまる数字を○で囲むか、もしくは記述してください。

- Q1. 性別 ①男 ②女 ③無回答
- Q2. 年代 ①18歳未満 ②18～19歳 ③20代 ④30代 ⑤40代 ⑥50代 ⑦60代 ⑧70代
⑨80代以上
- Q3. お住まいの地域 ①旧市内 ②旧郡部（陸地部） ③旧郡部（島嶼部）
- Q4. 職業 ①農林水産業 ②自営業 ③会社員 ④公務員 ⑤主婦・主夫 ⑥派遣・パート
⑦学生 ⑧無職 ⑨その他（ ）
- Q5. 「市議会だより」を読んでいますか（年4回発行）
①読んでいる ②読むこともある ③読んでいない ④存在を知らない
- Q6. Q5で①、②を選んだ方にお伺いします。どのページを読んでいますか（複数回答可）
①表紙 ②定例会のあらまし ③代表質問 ④一般質問 ⑤質疑・委員会審査
⑥傍聴・中継のご案内 ⑦議案等に対する賛否状況 ⑧議会日誌 ⑨その他（ ）
- Q7. Q5で③を選んだ方にお伺いします。読まない理由は何ですか（複数回答可）
①手に入らない ②つまらない ③関心がない ④その他（ ）
- Q8. 「市議会だより」の色、文字の大きさ、ページ数、紙質、レイアウト等はどうですか
①現在のままでよい ②変えた方がよい（何をどのように）
- Q9. 表紙の印象はどうですか
①とても良い ②普通 ③もっと工夫が必要 ④印象がない ⑤その他（ ）
- Q10. 記事の内容は分かりやすいですか
①分かりやすい ②分かりづらい ③その他（ ）
- Q11. 「市議会だより」の印象を教えてください（複数回答可）
①役に立つ ②親しみやすい ③読みやすい ④発行が楽しみ ⑤難しい ⑥堅苦しい
⑦読む気がしない ⑧その他（ ）
- Q12. どんな内容だとさらに議会だよりを読みたくなるとおもいますか（複数回答可）
①写真やイラストが多い ②見やすいレイアウト ③特集がある ④身近な人が登場する
⑤市民の声 ⑥4コマ漫画 ⑦議員活動紹介 ⑧委員会質疑 ⑨このままでよい
⑩その他（ ）
- Q13. 市民に開かれた議会の広報広聴のため、特に必要だと感じることは何ですか（複数回答可）
①「市議会だより」の充実 ②意見交換会の充実 ③議会ホームページの充実
④議会インターネット配信の拡大 ⑤若い世代向けの企画 ⑥ラジオやCATVでの宣伝活動
⑦その他（ ）
- Q14. その他、「市議会だより」あるいは市議会へのご意見、ご感想があれば自由にお寄せください
（ ）

● 回答方法

インターネット

…右の二次元コードを読み取る、もしくは
次のリンク先にてインターネットで回答
<https://logoform.jp/form/7LMq/gikaidayori>



FAX

…このページを
FAX (0898-36-1582) で送信

持参

…このページを本庁本館3階議会事務局（もしくは1階総合案内所）、各支所住民サービス課、各公民館（旧市内）に提出

締切日 令和3年11月30日(火)